



「新しい社会 6 下 (東京書籍発行)」に示された写真と文章資料、研修で撮った写真を示し、生活の様子を想像させる。

東京書籍「新しい社会 6 下」より

代表的な児童の感想

じりばりの国だと思っていました。でも、あんなに人が  
 立ってないところもあるんだ。西尾より人口の少ないまち(?)もある  
 なんて、もちろんしらなかった。

まじった。いまままでアメリカかどこにあるか知らなかったけど、  
 こしわかりました。

(2) 第 2 時間目

アメリカと日本は輸入と輸出が多いことが、  
 となくわかってきました。日本の物がどれたけアメ  
 リカに行ったのかな?



東京書籍「新しい社会 6 下」より

第 1 時の授業の感想に上のようなものがあつた。日本とアメリカの関係の深さは、貿易にも見ることができるので、日本の対米輸出入グラフと貿易額を示した。



前時の に続いて、私がホームステイをさせていただいた、ミネソタのチャックとシルビアの自宅や食事、習慣などの写真を、説明を加えながら提示した。前時 の写真から受ける印象とは、だいぶ違った印象である。より多くの種類の情報を提示することが、文化理解に必要なことであると考え(もちろんほんの一部ではあるが)。



公園での無料演奏会、新聞の自販機、食べ物の量なども紹介した。

